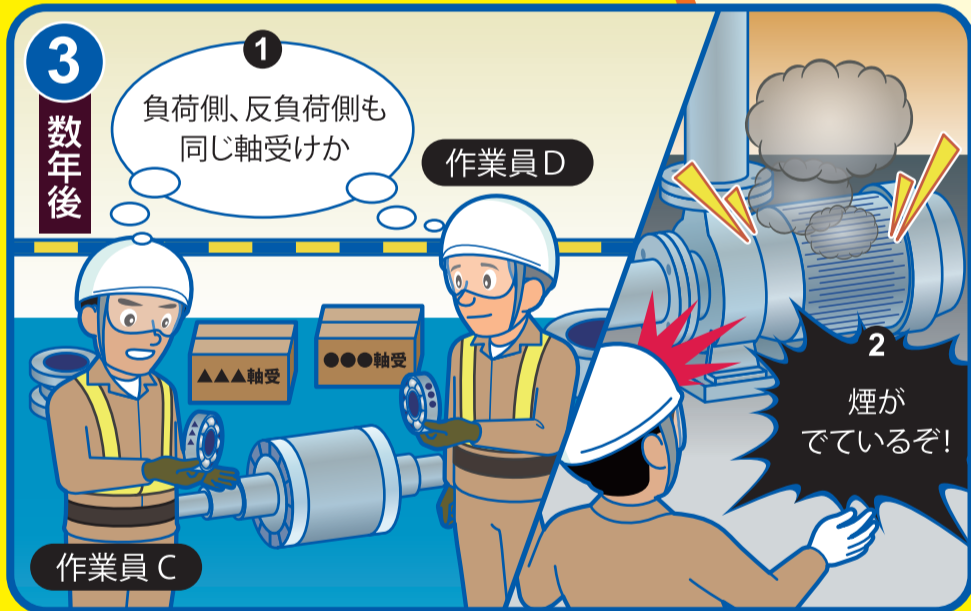
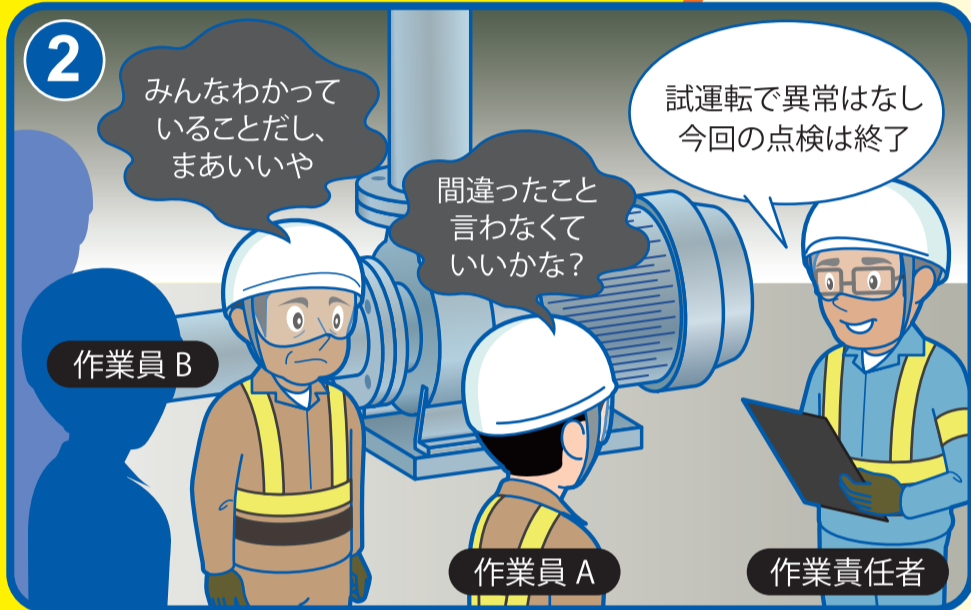
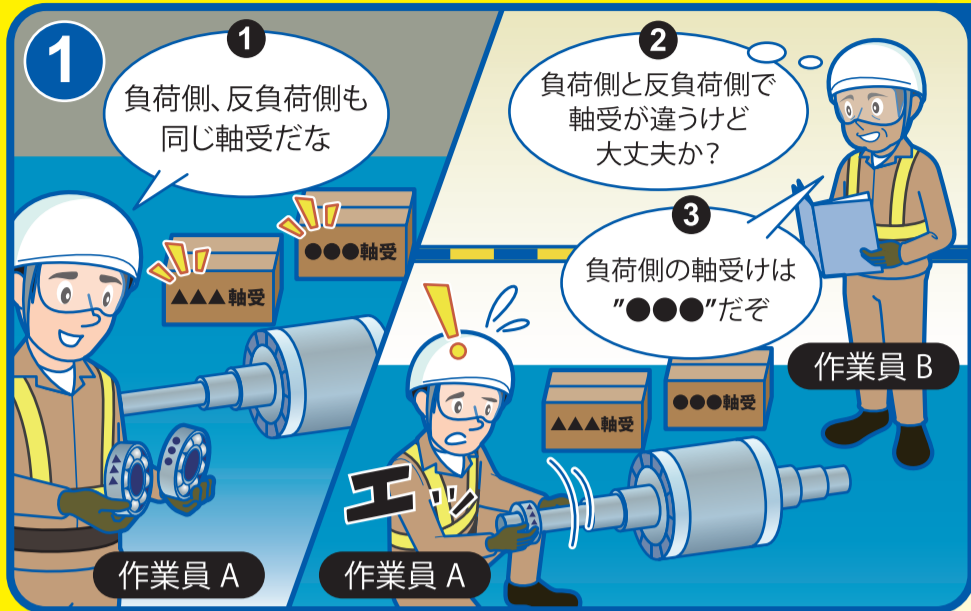


# 作業後評価 (ポストジョブ・レビュー)



作業後評価は、作業に潜むリスクを見つけ出す良いチャンス。仲間が痛い目に合わないよう、関係者で気づきを出し合ってエラーの芽をなくしていくことが重要じゃ！

## ヒューマンパフォーマンスツール ⑨

### 何のため?

- ・作業に携わった関係者が作業内容を振り返ることで作業における良かった点や反省点を抽出し、必要に応じ解決策を検討するため
- ・次回以降の同種作業におけるエラー防止に役立たせるため
- ・共有する情報(例)：
  - ①想定外の結果、②手順書の分かりやすさ、③必要な知識や技能、④ヒヤリ・ハット、⑤管理側の支援の有効性、⑥ツールやリソースの適切性、⑦計画や工程の妥当性等

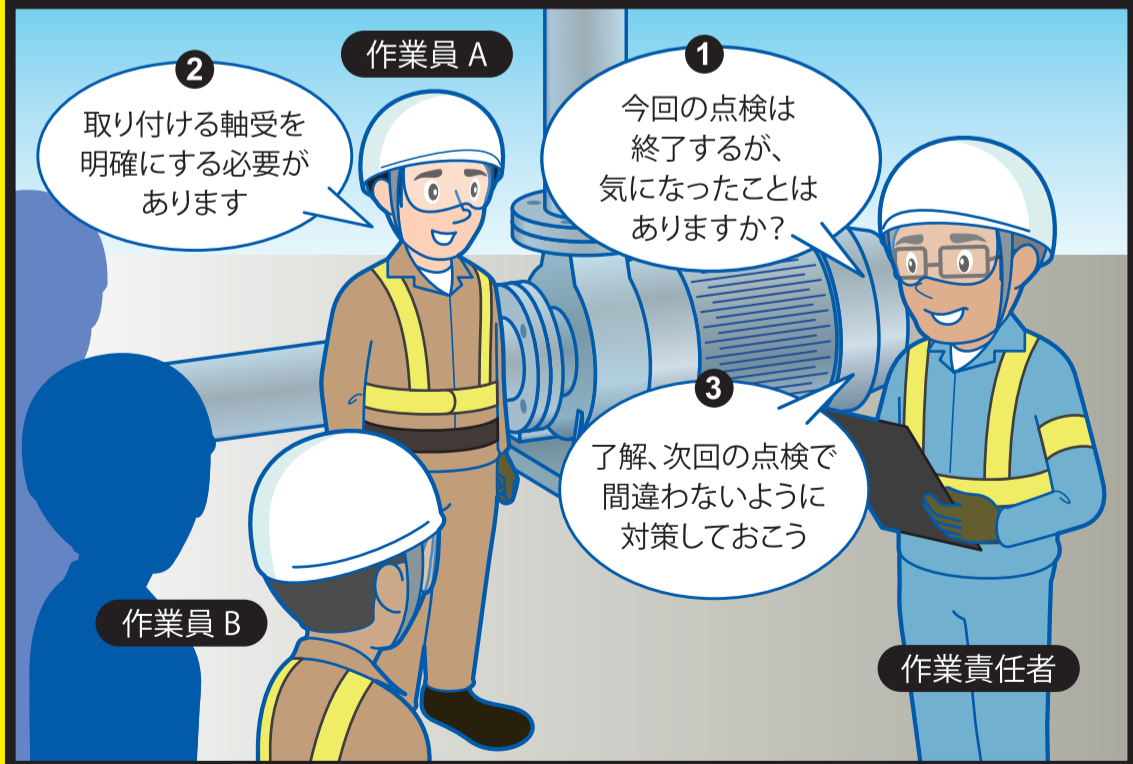
### いつ使う?

- ・業務の終了時(日をまたぐ作業であれば、毎日の業務の終了時)
- ・リスクの高い業務において、リスクの高いプロセス(手順)の終了時

### どう使う?

- ・業務に取り組んだ全員で話し合いをする
- ・計画と結果を比較して、良かった点(業務を成功に導いた点)および改善すべき点について業務ステップ毎に特定する
- ・話し合いの結果については文書にまとめて改善の検討箇所に提出する
- ・改善の検討箇所は、対策要否を判断し、必要なものについては解決を実施する
- ・改善の結果については、提出者に通知する

作業後評価により、現場に潜在する危険性や弱点を共有し、エラーの芽を摘み取りましょう！



ヒューマンパフォーマンスツールは、起こりうるエラーを予測し、感知することで、エラーや事故を防止しやすくするためのものです。このポスターは、事例を参考に安全啓発資料として編集・作成しました。

